

第 35 回交通工学研究発表会 開催のお知らせ

第 35 回交通工学研究発表会につきましては、各分野の研究者・実務者から多数の論文応募を頂き、下記のとおり開催する運びとなりました。会員の皆様方をはじめ関係各位多数のご聴講と活発なご意見の交換を期待しておりますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、当会での自主研究活動の報告、並びに受託研究のご案内の機会を設けました。研究発表会にご参加の方々に交通工学研究会の活動を知って頂く機会として、多くの方々にご参会いただきますようご案内いたします。

1. 主 催 : 一般社団法人 交通工学研究会
2. 開 催 日 : 平成 27 年 8 月 31 日 (月) ~ 9 月 1 日 (火) [受付開始: プログラム開始の 30 分前]
3. 会 場 : 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 (東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)
JR 中央・総武線御茶ノ水駅 徒歩 3 分、東京メトロ新御茶ノ水駅 徒歩 3 分、都営新宿線小川町駅 徒歩 4 分
4. プログラム : 当会ホームページでご確認ください。
5. 参 加 費 : 発表者、聴講者 共通 (いずれも論文集代 (CD-ROM)、消費税を含む)
 - ①請求払い: 交通工学研究会 会員 6,172 円 学生会員 3,086 円 非会員 9,257 円
※請求書を発行しますので、郵便振替または銀行振込でお手続き下さい。振込手数料はご負担下さい。
 - ②現金払い: 交通工学研究会 会員 6,300 円 学生会員 3,200 円 非会員 9,400 円
※当日会場受付で現金でお支払い願います。お釣りの無いようご準備願います。

●お申込み後の支払い方法の変更はご遠慮願います。
6. 申込方法 : 参加申込書にご記入の上、当会宛に FAX または郵送願います。メールでお申込みされる場合は、参加申込書を参考に必要事項を記入の上、メールタイトルを「第 35 回交通工学研究発表会申込」とし、event@jste.or.jp 宛にお申込み下さい。
7. お 願 い : 当日の参加申込みは、受付の混雑時にはお待ちいただく事もございますので、事前にお申込みをいただきますよう、ご協力をお願いいたします。会場で論文の打ち出し原稿の配布は行っておりませんので、各自でペーパーやデータ等のご準備をお願いいたします。

● 交通工学研究発表会 懇親会

交通工学研究発表会では、参加者及び会員相互の親睦を深めることを目的に懇親会を行っており、毎回ご出席された皆様方には大変ご好評を頂いております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

開 催 日 : 平成 27 年 8 月 31 日(月) 18:00~

会 場 : 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 2 階 カフェテリア(学生食堂)

会 費 : 3,000 円 (消費税込。立食形式です。当日懇親会場にて現金でお支払い願います。)

申込方法 : 発表会へのお申込み時に、懇親会参加希望欄にご記入下さい。懇親会のみのお申込みも歓迎します。

● 交通工学研究会 自主研究活動報告と受託研究のご案内

交通工学研究会で公益事業の一環として実施している自主研究活動のうち、現在活動中の公募型自主研究の活動経過をデモンストレーション会場で説明いたします。発表会 1 日目 13:40 からは第 1 会場にて、前年度(平成 26 年度)末に終了した 2 つの基幹研究課題の成果について、口頭報告を行います。また、当会で積極的に進めている官公庁、自治体、道路会社、民間企業、関連団体等との共同研究・受託研究についてご案内しますので、奮ってご聴講ください。

● 交通工学研究会 個人会員入会キャンペーンのお知らせ

当会では、7 月 1 日~8 月 17 日に個人会員への入会手続き頂いた方に限り、第 35 回交通工学研究発表会参加費を免除するキャンペーンを実施いたします(論文集 CD-ROM は実費頒布)。この機会に是非個人会員への入会をご検討下さい。詳しくは、ホームページをご覧ください。

● 当会出版の書籍について

会場では、当会の書籍を割引価格にて販売いたしております。この機会に図書販売コーナーへ是非お越し下さい。

● 第 5 回 TOP/TOE 会

2 日目の昼休みには、同会場において TOP/TOE 資格登録者および学識者などと交流して頂く『第 5 回 TOP/TOE 会』を開催いたします。詳しくは、開催案内をご覧ください。

お申込み・お問い合わせ

一般社団法人 交通工学研究会

<http://www.jste.or.jp/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 錦町 MK ビル 5 階 Tel 050-5507-7153 Fax 03-6410-8718

参加希望の方は事前にお申込みをお願いいたします。

当日の受付の混雑緩和のためご協力をよろしくお願いいたします。

第35回交通工学研究発表会 参加申込書

■ 申込先 FAX 番号 : 03-6410-8718

勤務先住所	〒				《電話番号》
勤務先名称					
参加者氏名	所属部課名	会員区分(○印)	会員番号	懇親会参加(○印)	
		正会員・特別会員 学生会員・非会員		する・しない	
		正会員・特別会員 学生会員・非会員		する・しない	
		正会員・特別会員 学生会員・非会員		する・しない	
希望の支払い方法に○	その他(請求書発行に関するご要望など)				
①請求払い ②現金払い					

- ◆ 8月中旬より順次、論文集(CD-ROM)と共に参加カード等書類をお送りいたしますので(請求払い希望の方へは、見積書・請求書・納品書も同封)、お手元に書類が届き次第、ご確認をお願いいたします。
参加カードは当日、名札と引換となりますので、必ずお持ち下さい(お忘れの場合、受付でお待ちいただく事もあります)。
会場へご出発の時になっても書類が届かない場合は事務局までご連絡下さい。
- ◆ お支払いは、①請求払いを希望された方は、郵便振替または銀行振込にてお手続き願います(振込手数料はご負担願います)。②現金払いを希望された方は、発表会の当日、受付でお支払い願います。お釣りの無い様ご準備願います。
- ◆ お申込み後のお支払い方法の変更はご遠慮願います。
- ◆ お申込み後、本人が止むを得ない理由により参加できなくなった場合、または代理の方に変更される場合は、必ず事前に事務局にご連絡をお願いいたします。
- ◆ 事前申込みをされた方で当日ご欠席された場合は、お申込み時に選択された支払い方法の参加費をお支払い願います。
- ◆ 悪天候時の対応など、緊急の連絡は、当会ホームページ <http://www.jste.or.jp/> の新着情報欄にてお知らせいたします。
- ★8月24日(月)正午までに確認ができたお申込み分については、論文集(CD-ROM)及び書類等を事前発送いたします。
それ以降にお申込みの方は、当日渡しとなりますので、会場受付でお申込み人のお名前をお伝え下さい。

会場案内図

住所：千代田区神田駿河台 1-8-14



交通のご案内

● アクセス ●

- ・ JR 中央・総武線 御茶ノ水駅 徒歩 3分
- ・ 東京メトロ 丸ノ内線 御茶ノ水駅 徒歩 5分
- ・ 東京メトロ 有楽町線 新御茶ノ水駅 徒歩 3分
- ・ 都営新宿線 小川町駅 徒歩 4分

● 乗り換え案内 ●

- ・ 東京駅から(約 5分)
東京駅 - <JR 中央線または東京メトロ丸ノ内線> - 御茶ノ水駅
- ・ 羽田空港から(約 45分)

【モノレール】

- 羽田空港(第1ビル・第2ビル)駅 - <東京モノレール> - 浜松町駅 - <JR 山手線または京浜東北線> - 東京駅 - <JR 中央線> - 御茶ノ水駅

【京浜急行】

- 羽田空港国内線ターミナル駅 - <京浜急行線(都営浅草線直通)> - 三田駅 - <都営三田線> - 神保町駅 - <都営新宿線> - 小川町駅

第35回交通工学研究発表会 第1日目【2015年8月31日(月)】プログラム

○は発表者

《第1会場(3階131教室)》

《第2会場(3階134教室)》

《第3会場(4階141教室)》

《第4会場(4階144教室)》

10:00	1. 交通安全(1) 座長:萩原 亨(北海道大学) 副座長:浪川 和夫(警視庁交通規制課)	5. 交通情報と交通管制 座長:森川 高行(名古屋大学) 副座長:鹿野島 秀行(国土技術政策総合研究所)	9. 道路計画 座長:廣島 康裕(豊橋技術科学大学) 副座長:石坂 哲宏(日本大学)	13. 都市交通計画 座長:森田 哲夫(東北工業大学) 副座長:塚井 誠人(広島大学)
10:00	1 豊田市における交通事故と犯罪の発生要因分析 ○樋口 恵一 三村 泰広 安藤 良輔 (公財)豊田市交通研究所 (公財)豊田市交通研究所 (公財)豊田市交通研究所	28 BLS及びDTSデータによる渋滞領域を考慮した一般車両の走行軌跡推定 ○坂本 勇太 原野 匠 山口 龍太郎 赤羽 弘和 財津 陽亮 南部 繁樹 千葉工業大学 福田道路株式会社 日産建設株式会社 千葉工業大学 株式会社フュークス 株式会社フュークス	55 東北道老朽化対策工事における渋滞量推定及び検証 (実務論文) ○高野 仁 中井 勝己 飛田 一彬 伊藤 藤生 榊平エンジニアリング 東日本高速道路株式会社 東日本高速道路株式会社 榊平エンジニアリング	82 生活利便施設のアクセシビリティに関する空間分析 ○鈴木 宏幸 鈴木 温 名城大学 名城大学
10:25	2 生活道路の危険箇所抽出と交通安全対策立案のための各種交通データの簡易な利用 (実務論文) ○大橋 幸子 鬼塚 大輔 川瀬 晴香 国土技術政策総合研究所 元国土技術政策総合研究所 (国際航業株式会社) 国土技術政策総合研究所	29 光ビーコンから収集されるアップリンクを活用した一括最適化制御の適用 (実務論文) ○岩岡 浩一郎 弘津 雄三 新倉 聡 パナソニックシステムネットワークス株式会社 パナソニックシステムネットワークス株式会社 神奈川県警察本部	83 都市高速道路の路線別対距離料金に関する実証的分析 ○井ノ口 弘昭 奥嶋 政嗣 秋山 孝正 関西大学 徳島大学 関西大学	
10:50	3 パーチャリリティを活用した交通安全対策の検討 (実務論文) ○長尾 一輝 松戸 努 小林 桂子 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 株式会社オリエンタルコンサルタンツ	30 右折専用現示の最適化へのプロンプ情報の活用に関する研究 (実務論文) ○塚田 悟之 新倉 聡 日産テクニカルセンターノースアメリカ 神奈川県警察本部	84 大震災発生時における東京都内の交通規制の認知度及び交通行動について (実務論文) ○海老澤 綾一 小松 敬 宮田 学 石井 吉弘 竹内 秀城 警視庁交通部 警視庁交通部 警視庁交通部 警視庁交通部	
11:15				
11:25	4 バスロケータとデジタコグラフデータによる路線バスの急減速発生状況の分析 ○堀田 光太郎 上金 大輝 財津 陽亮 南部 繁樹 赤羽 弘和 千葉工業大学 千葉工業大学 株式会社フュークス 株式会社フュークス 千葉工業大学	31 道路管理システムを応用したバスフロアの分析について (実務論文) ○丸石 浩一 岸 達比呂 伊藤 俊明 東日本高速道路株式会社 東日本高速道路株式会社 株式会社ネクス・エンジニアリング 北海道	58 旅行時間信頼性評価指標による暫定3車線運用の評価 (実務論文) ○平井 章一 Jian XING 辻 光弘 大近 翔二 木暮 達英 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 野村交通企画	85 道路交通法による路上駐車管理と規制の実効性に関する調査研究 ○堂村 栄輔 梶田 佳孝 北海学園大学 東海大学
11:50	5 居住者意識による生活道路のカー舗装の有効性に関する研究 ○橋本 成仁 西浦 哲哉 三村 泰広 岡山大学 岡山大学 (公財)豊田市交通研究所	32 リアルタイム事故リスク情報推定システムの構築と活用 (実務論文) ○大藤 武彦 兒玉 崇 竹井 賢二 小澤 友記子 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所	59 性能照査型道路計画設計における面的な性能曲線推定の試み ○葛西 誠 早坂 信太郎 内海 泰輔 小田 崇徳 寺田 慎太郎 東京理科大学 株式会社NIPPO 株式会社(有)匠 東京理科大学	86 取り締まり頻度に基づく違法路上駐車費用を考慮した路上駐車管理方法に関する研究 ○山口 泰斗 中村 文彦 田中 伸治 有吉 亮 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学
12:15	6 カーブ区間の速度超過事故に対するインシデント確率の推計 ○浜中 聡士 喜多 秀行 神戸大学 神戸大学 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社高速道路総合技術研究所	33 バスプロンプデータを活用した渋滞情報の生成に関する研究 ○藤 美沙子 辰巳 浩 松井 恭 吉城 秀治 堤 香代子 福岡大学 福岡大学 (一財)道路交通情報通信システムセンター 福岡大学 福岡大学	60 スマートシグナリングに向けた道路統合を念頭に生活道路ネットワークデザインモデル ○杉浦 聡志 倉内 文孝 高木 朗義 岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学	87 サテライトオフィス導入と交通改善が地域経済に与える影響に関する研究 ○宇佐美 洋夢 加藤 哲平 内田 賢悦 北海道大学 北海道大学 北海道大学
12:40				

13:40 《第1会場》に於いて、交通工学研究会で公益事業の一環として実施している自主研究活動のうち、前年度(平成26年度)末に終了した次の2つの基幹研究課題の成果について、口頭報告を行います。
①大規模災害に対応する地域交通システムのデザインに関する研究(代表:元田良孝/岩手県立大学、平成24~26年度)
②道路の交通容量とサービスの質に関する研究(代表:中村英樹/名古屋大学、平成24~26年度)
また、当会で積極的に進めている官公庁、自治体、道路会社、民間企業、関連団体等との共同研究・受託研究についてご案内しますので、奮ってご聴講ください。

14:15	2. 交通安全(2) 座長:田久保 宣晃(科学警察研究所) 副座長:小川 圭一(立命館大学)	6. 都市交通調査とデータの応用 座長:桑原 雅夫(東北大学) 副座長:田中 淳(株式会社オリエンタルコンサルタンツ)	10. 運転者認知・車両挙動 座長:森津 秀夫(流通科学大学) 副座長:田中 伸治(横浜国立大学)	14. 公共交通 座長:喜多 秀行(神戸大学) 副座長:川本 義海(福井大学)
14:15	7 北海道における高規格幹線道路による交通事故減少効果について (実務論文) ○金井 仁志 萩原 亨 田村 桂一 中村 克彦 国土交通省北海道開発局 北海道大学 国土交通省北海道開発局 東日本高速道路株式会社	34 ETC2.0プロンプ情報を活用した注意喚起カー舗装の対策効果に関する一考察 (実務論文) ○堀田 尚史 遠藤 学 史 清野 勝 山下 浩行 島崎 雅博 首都高速道路株式会社 首都高速道路株式会社 首都高速道路株式会社 パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックコンサルタンツ株式会社	61 冬季積雪地帯における信号交差点の車両挙動分析 ○大園 和昂 佐野 可寸志 西内 裕晶 北川 春樹 長岡技術科学大学 長岡技術科学大学 長岡技術科学大学 北陸電気工事株式会社	88 地域公共交通の利用者特性に関する研究ー筑前町を対象にー ○辰巳 浩 堤 香代子 吉城 秀治 鶴丸 梓 福岡大学 福岡大学 福岡大学 国土交通省九州地方整備局
14:40	8 暫定2車線区間におけるワイヤーロープ式防護柵の導入について (実務論文) ○平澤 匡介 高田 哲哉 石田 樹 土木研究所寒地土木研究所 土木研究所寒地土木研究所 土木研究所寒地土木研究所	35 ETC2.0データを用いた高速道路の潜在的危険箇所の抽出 (実務論文) ○萩原 剛 北村 清州 網田 裕一 牧村 和彦 足立 智之 寺中 孝司 (一財)計量計画研究所 (一財)計量計画研究所 (一財)計量計画研究所 (一財)計量計画研究所 西日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社	62 踏切における遮断直前横断の発生要因に関する分析 ○小林 貴 坂本 将吾 中央大学 (一社)運輸政策研究機構運輸政策研究所	89 公共交通に対する意識とソーシャル・キャピタル形成が公共交通利用に与える影響 ○加藤 研二 阿南工業高等専門学校
15:05	9 車線規制用コーンの開発 (実務論文) <デモ有り> ○小田桐 直幸 内野 武人 福島 満 北井 洋将 安井 一彦 首都高メンテナンス神奈川株式会社 首都高メンテナンス神奈川株式会社 首都高メンテナンス神奈川株式会社 エヌイーダブリュ株式会社 日本大学	36 ETC2.0プロンプデータの高速道路単路部ボトルネック分析への適用 (実務論文) ○鹿野島 秀行 鈴木 一史 野中 康弘 牧野 浩志 国土技術政策総合研究所 群馬工業高等専門学校 株式会社道路計画 国土技術政策総合研究所	63 プレーキランプの点灯が追従挙動に与える影響の分析 ○山村 啓一 宇野 伸宏 中村 俊之 株式会社日本コンサルタント 京都大学 京都大学	90 地方鉄道に関する情報提供が沿線住民の意識に及ぼす影響分析ー樟見鉄道を事例としてー ○坂本 淳 山岡 俊一 藤田 素弘 岐阜工業高等専門学校 呉工業高等専門学校 名古屋工業大学
15:30	10 高速道路における自動二輪車事故の統計分析 ○今田 和喜 鈴木 弘司 荻野 弘 名古屋工業大学 名古屋工業大学 豊田工業高等専門学校	37 商用車プロンプデータを活用したPA利用車両の交通行動分析 (実務論文) ○毛利 雄一 岡 英紀 野中 康弘 木村 敦史 (一財)計量計画研究所 (一財)計量計画研究所 株式会社道路計画 株式会社ネクス・エンジニアリング 東北	64 コストダウン試験により推計したVSPと燃料消費量の関係性に関する分析 ○福室 恵子 石坂 哲宏 福田 敦 日本大学 日本大学 日本大学	91 鉄道の運転見合わせ時における路線バスへの振替輸送の実態分析 ○金子 雄一郎 芦田 佳輝 日本大学 元日本大学(現警視庁)

デモンストレーション & 自主研究活動報告<デモ有り>表示のある発表(両日分)及び自主研究活動のパネル展示を行います。 於)デモ会場(3階132教室)

16:25	11 首都高速道路埼玉大宮線における重大事故対策の効果検証 (実務論文) ○川野 祥弘 清野 勝 猪原 拓也 首都高速道路株式会社 首都高速道路株式会社 首都高速道路株式会社	38 携帯電話データによる災害時のリアルタイムな人の分布の推定のためのナッジング項を持つパーティクルフィルタの提案 ○須藤 明人 櫻山 武浩 矢部 貴大 関本 義秀 東京大学 東京大学 東京大学 東京大学	65 ドライブレコーダ映像を用いた右折車と横断歩行者との錯綜に関する研究 ○萩原 亨 野坂 泰宏 Hong Sungmin 萩田 賢司 北海道大学 沖縄県南部土木事務所 北海道大学 科学警察研究所	92 混雑車両への課金によるホーム上の混雑緩和効果 ○川崎 智也 安倍 智紀 西内 裕晶 轟 朝幸 日本大学 日本大学 長岡技術科学大学 日本大学
16:50	12 都市高速道路の交通事故分析における側壁擦過痕の適用検討 (実務論文) ○両角 岳彦 割田 博 赤羽 弘和 高 悠一 胡 青井 雅 福吉 龍一 自動車評論家 首都高速道路株式会社 千葉工業大学 埼玉県庁 株式会社エフ 千葉工業大学	39 バス経路検索履歴データを用いた潜在交通需要分析 ○香川 喬之 桑野 将司 福山 敬 谷本 圭志 川村 尚生 菅原 一孔 鳥取大学 鳥取大学 鳥取大学 鳥取大学 鳥取大学 鳥取大学	66 横断歩道の接続角度の違いによる歩行者と右左折車との交錯挙動について ○野田 宏治 萩野 弘 本多 幸治 伊藤 豊 田上 竣也 豊田工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校 愛知県警察本部 愛知県警察本部 中部管区警察局岐阜県情報通信部	93 経路検索条件データを用いた深夜急行バスの短期的需要予測 ○川崎 智也 轟 朝幸 八野 真大 日本大学 日本大学 元日本大学
17:15	13 路車協調による安全運転支援サービスの長期的効果評価 ○牧野 浩志 鹿野島 秀行 鈴木 一史 松田 奈緒子 福山 祥代 松本 章宏 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所 群馬工業高等専門学校 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所 榊大	40 MACアドレスの定点観測に基づく交通モニタリング手法の開発 ○高倉 功 塩見 康博 西内 裕晶 吉井 稔雄 立命館大学 立命館大学 長岡科学技術大学 愛媛大学	67 多車線信号交差点における右折キヤップアクセリオン挙動の分析 ○渡部 数樹 中村 英樹 名古屋大学 名古屋大学	94 デマンド型乗合タクシーに対する利用者評価および地域住民の費用負担意識の要因分析ー愛知県豊橋市南部地区の愛のりくんを事例としてー ○浜村 奏 廣島 康裕 松尾 幸二郎 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学

第35回交通工学研究発表会 第2日目【2015年9月1日(火)】プログラム

○は発表者

≪第1会場(3階131教室)≫

≪第2会場(3階134教室)≫

≪第3会場(4階141教室)≫

≪第4会場(4階144教室)≫

3. 情報提供・ICT(1) 座長:藤田 素弘(名古屋工業大学) 副座長:三浦 正幸(首都高速道路株)		
9:30	14 低密度居住地域における短距離トリップのライドシェアリングの持続可能性に関する制度的考察	○丸山 満帆 神戸大学 四辻 裕文 神戸大学
9:55	15 渋滞発生確率提供のための算出手法と提供による効果検証(実務論文)	○萩原 武司 阪神高速道路株 瀬川 利明 阪神高速道路株 鈴木 直司 株ニューシエック 宇野 元浩 株ニューシエック
10:20	16 工事予定情報を用いた一時的な車線規制情報の提供可能性(実務論文)	○中條 覚 東京大学 兒玉 崇 阪神高速道路株 今井 龍一 京都市大学
10:45	17 高速道路のJCT部における図形情報板の表示情報量に関する基礎的検討	○成嶋 晋一 株高速道路総合技術研究所 Jian XING 株高速道路総合技術研究所 村重 至康 株オリエンタルコンサルタンツ 後藤 秀典 株オリエンタルコンサルタンツ 大近 翔二 株オリエンタルコンサルタンツ 細見 裕基 株オリエンタルコンサルタンツ 田中 淳 株オリエンタルコンサルタンツ
11:10		
11:20	18 誘目性・可読性・審美性に配慮した高速道路の横断幕デザイン(実務論文)	○永見 豊 拓殖大学 滝沢 正仁 拓殖大学 茅原 佑樹 東日本高速道路株 谷 明 株ネクスト東日本エンジニアリング
11:45	19 シンボルを導入した道路情報の判読と運転行動との関連性	○飯田 克弘 大阪大学 梶原 雄哉 阪神高速道路株 高橋 秀喜 中日本高速道路株 糸島 史浩 中日本高速道路株
12:10	20 道路情報板に表示されるシンボルの情報伝達機能の評価	○飯田 克弘 大阪大学 鈴木 彩希 大阪大学 蓮花 一己 帝塚山大学 高橋 秀喜 中日本高速道路株 糸島 史浩 中日本高速道路株 田坂 真智 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株
12:35	21 情報提供施設の近接や大型化が視認・判読に与える影響の把握	○飯田 克弘 大阪大学 和崎 泰明 大阪大学 安時 亨 西日本高速道路エンジニアリング関西株 澤田 英郎 西日本高速道路エンジニアリング関西株 坪井 貞洋 大阪大学
13:00		

7. 交通流(1) 座長:中村 英樹(名古屋大学) 副座長:堤 浩介(日本交通技術株)		
41	中山間地域の狭隘区間道路における走行速度決定に関する研究	○安藤 宏恵 岐阜大学 倉内 文孝 岐阜大学 杉浦 聡志 岐阜大学
42	民間プロペーターを用いたホテルネットワーク特定ルールの提案(実務論文)	○垣田 友希 株建設技術研究所 吉井 稔雄 愛媛大学 高井 健一 国土交通省松山河川国道事務所 神野 裕昭 株建設技術研究所
43	左折自動車と歩行者混在交通計算への群集行動シミュレータの適用(実務論文)	○原田 英治 京都大学 後藤 仁志 京都大学 河野 傑一 京都大学 徐 詩瀟 株ニューシエック 川崎 順二 株ニューシエック 水口 尚司 株ニューシエック
44	車両軌跡に基づく流率密度関係の推定法—基本的な枠組みと数値実験	○瀬尾 亨 東京工業大学 日下部 貴彦 東京工業大学 朝倉 康夫 東京工業大学
45	交通工学分野におけるUAVの活用可能性(実務論文)	○柿元 祐史 株オリエンタルコンサルタンツ 松戸 努 株オリエンタルコンサルタンツ 長谷川 涼佑 株エイテック 久川 真史 株エイテック 蛭田 健次 国土交通省磐城国道事務所 金野 寿光 国土交通省郡山国道事務所(前磐城国道事務所)
46	交通流変分理論の最適化問題への緩和によるプロペーターからの交通状態推定に関する基礎的考察	○堀口 良太 株アイ・トランスポート・ラボ 桑原 雅夫 東北大学
47	感知交通量のバイアス補正の簡易道路網への適用	○堀江 利彰 千葉工業大学 鈴木 直貴 株道路建設コンサルタント 赤羽 弘和 千葉工業大学
48	多起点1終点ネットワークにおける巨視的な交通性能解析	○佐津川 功孝 東京大学 和田 健太郎 東京大学

11. 高齢者 座長:日野 泰雄(大阪市立大学) 副座長:柳原 崇男(近畿大学)		
68	高速道路における高齢運転者のハザード知覚特性分析	○多田 昌裕 近畿大学 飯田 克弘 大阪大学 中西 誠 関西大学 安時 亨 西日本高速道路エンジニアリング関西株 山田 憲浩 西日本高速道路株 蓮花 一己 帝塚山大学
69	アナモルフォーシスを用いた逆走対策路面立体標示(実務論文) <デモ有り>	○永見 豊 拓殖大学 中川 浩 東日本高速道路株 鈴木 淳一 川越工業高校 山形 尚裕 東日本高速道路株 滝沢 正仁 拓殖大学
70	運転能力テスト(DAT)を用いた交通事故タイプ別安全運転評価	○朴 啓彰 高知工科大学 大田 学 高知工科大学 阿部 玲佳 高知工科大学
71	赤外線カメラを用いた立入検知システムについて(実務論文)	○中川 浩 東日本高速道路株 登坂 和行 東日本高速道路株 広瀬 大吾 東日本高速道路株 橋本 雅夫 株ネクスト東日本エンジニアリング
72	高齢者向け交通安全キャンペーンが日常の一時停止挙動に及ぼす影響分析	○中井 周作 東北工業大学 菊池 輝 東北工業大学
73	運転免許自主返納特典の活用による運転免許返納意向に関する研究	○伊勢 昇 和歌山工業高等専門学校 櫻井 祥之 和歌山工業高等専門学校 根田 吉紀 金沢大学 宇井 智章 長岡技術科学大学
74	高齢者の余暇活動外出意欲と主観的幸福に関する考察	○橋本 成仁 岡山大学 厚海 尚哉 岡山大学 三村 泰広 (公財)豊田都市交通研究所
75	不安軽減という観点から見た予約型移動サービス運行に関する一考察	○森 英高 筑波大学 谷口 守 筑波大学

15. 交通行動分析 座長:秋山 孝正(関西大学) 副座長:森尾 淳((一財)計量計画研究所)		
95	単一ホトルネットワークにおける通行権取引制度のためのオンラインマッチング	○早川 敬一郎 株豊田中央研究所 志賀 孝広 株豊田中央研究所
96	フレックスタイム制と駐車場混雑・出発時刻・駐車位置選択の同時均衡モデル	○高山 雄貴 東北大学 桑原 雅夫 東北大学
97	トリップ・チェーン型利用者均衡配分の簡易な長期予測手法の提案と検証	○富士 祥輝 株福山コンサルタント 円山 琢也 熊本大学
98	パーテイルフィルタを用いた災害時におけるリアルタイム人流推定手法	○矢部 貴大 東京大学 関本 義秀 東京大学 櫻山 武浩 東京大学 金杉 洋 東京大学 須藤 明人 東京大学
99	ライフサイクルステージに着目した自動車を利用できない場合の外出活動への影響分析	○宮崎 耕輔 香川高等専門学校
100	障害者の外出の現状把握と外出意欲の要因分析 - 愛知県日進市をケーススタディとして -	○伊藤 真章 名城大学 松本 幸正 名城大学
101	ウランハートル市の急激な人口増加による都市圏の交通実態に関する研究	○Baatarzorig Mandkhai 九州大学 外井 哲志 九州大学 梶田 佳孝 東海大学 金 炳珍 九州大学
102	プロペーターの分析による燃費予測モデルの構築	○森 博子 愛知淑徳大学

4. 情報提供・ICT(2) 座長:牧野 浩志(国土技術政策総合研究所) 副座長:井ノ口 弘昭(関西大学)		
14:00	22 片側交互通行規制時における通行可能時刻提供の有効性に関する研究	○浜岡 秀勝 秋田大学 吉永 朋弘 国土交通省関東地方整備局 楊 柳 秋田大学
14:25	23 ドライビングシミュレータを用いた追従車への信号情報提供システム導入による挙動変化	○彭 冠露 名城大学 松本 幸正 名城大学
14:50	24 スマートフォンによる経路誘導が運転に及ぼす影響の検討	○木平 真 科学警察研究所 萩田 賢司 科学警察研究所 横関 俊也 科学警察研究所 鄭 仁成 東京大学 石河 宏光 東京大学 中野 公彦 東京大学

8. 交通流(2) 座長:朝倉 康夫(東京工業大学) 副座長:後藤 誠(東日本高速道路株)		
49	シミュレーションに着目した事故発生リスク分析	○兵頭 知 愛媛大学 吉井 稔雄 愛媛大学
50	高速道路上のACC使用がドライバーのキーレフト走行の受容性に及ぼす影響(実務論文)	○鈴木 一史 群馬工業高等専門学校 山田 康右 パシフィックコンサルタンツ株 加納 英明 パシフィックコンサルタンツ株 栗栖 高 パシフィックコンサルタンツ株 鹿野 島 秀行 国土技術政策総合研究所 牧野 浩志 国土技術政策総合研究所
51	ソフト的渋滞対策の段階的導入による高速道路サグ部渋滞の削減可能性(実務論文)	○鈴木 一史 群馬工業高等専門学校 山田 康右 パシフィックコンサルタンツ株 堀口 良太 株アイ・トランスポート・ラボ 鹿野 島 秀行 国土技術政策総合研究所 牧野 浩志 国土技術政策総合研究所

12. 歩行者交通 座長:磯部 友彦(中部大学) 副座長:谷口 綾子(筑波大学)		
76	視覚障害者向け歩行支援ナビへの「ことばの写生」の導入	○高橋 映衣 株式会社システム科学研究所 内田 敬 大阪市立大学 松浦 啓介 西日本電信電話株
77	視覚障害者の道路横断のための新たな方向定位支援ツールの提案	○稲垣 具志 日本大学 藤澤 正一郎 徳島大学 高橋 和哉 NPO法人グロウイング・ブルス・ウィル 池田 典弘 株キケック 竹内 聖人 株キケック 萩野 弘 株キケック
78	大規模五叉路交差点のバリアフリー整備の評価に関する研究	○谷内 久美子 日本学術振興会 藤江 徹 (公財)公香地域再生センター

16. 自転車交通 座長:高宮 進(国土技術政策総合研究所) 副座長:梶田 佳孝(東海大学)		
103	G空間技術を活用した自転車ナビゲーションの開発と実証	○安藤 章 株日建設計総合研究所 森川 高行 名古屋大学 剣持 千歩 名古屋大学
104	道路ネットワーク特性を考慮した自転車の通行位置と進行方向による交通事故遭遇確率の比較分析	○小川 圭一 立命館大学
105	大学生・留学生を対象とした自転車利用の遵守意識に関する意識調査(実務論文)	○寺内 義典 国士舘大学 山下 浩一郎 国士舘大学

デモンストレーション & 自主研究活動報告<デモ有り>表示のある発表(両日分)及び自主研究活動のパネル展示を行います。 於)デモ会場(3階132教室)

15:45	25 路面電車-自動車間通信型安全走行支援プロペーターサービス実証実験の評価	○平沢 隆之 東京大学 渡辺 翔 元東京大学 須田 義大 東京大学 中野 公彦 東京大学
16:10	26 事故リスク情報の有効活用に向けた利用経路・時間帯選択支援ツールの開発(実務論文)	○兒玉 崇 阪神高速道路株 敷上 大輔 阪神高速道路株 大藤 武彦 株交通システム研究所 小澤 友記子 株交通システム研究所
16:35	27 助言型ISAおよび速度遵守インセンティブプログラム(IPNS)が生活道路におけるドライバーの走行速度に与える影響 ~フィールド実験に基づく考察~	○松尾 幸二郎 豊橋技術科学大学 三村 泰広 (公財)豊田都市交通研究所 山崎 基浩 (公財)豊田都市交通研究所 菅野 明中 京大工学部 杉原 暢 豊橋技術科学大学 廣島 康裕 豊橋技術科学大学 安藤 良輔 (公財)豊田都市交通研究所 向井 希宏 京大工学部

52	渋滞末尾の伝播速度に関する一考察(実務論文)	○澤田 英郎 西日本高速道路エンジニアリング関西株 稲田 悠 西日本高速道路エンジニアリング関西株 高田 翔太 西日本高速道路株 井上 琢弥 西日本高速道路株 福本 薫 西日本高速道路株
53	ドライビングシミュレータを用いた追従積重ね試験による異なる縦断線形間の最小交通流率断面位置の比較	○大月 崇照 東京理科大学 葛西 誠 東京理科大学 寺部 慎太郎 東京理科大学
54	旅行速度推計精度に着目したリンクパフォーマンス関数に関する一考察(実務論文)	○神野 裕昭 株建設技術研究所 田中 雄三 国土交通省京都国道事務所 栗生 啓之 株建設技術研究所 垣田 友希 株建設技術研究所

79	M[yousic]システムの稼働と歩行者空間の評価	○塚田 伸也 前橋市 牛田 啓太 工学院大学 森田 哲夫 東北工業大学 湯沢 昭 前橋工科大学
80	信号交差点の横断歩道部における歩行者密度分布に関する分析	○張 馨 名古屋大学 中村 英樹 名古屋大学
81	歩行者移動時間推定システムの研究	○佐藤 翼 総合警備保障株 木村 卓哉 総合警備保障株 袴田 和則 総合警備保障株

106	信号交差点における自転車の発進挙動に関する研究	○青山 恵里 日本大学 稲垣 具志 日本大学 小早川 信 日本大学 森田 紳之 日本大学
107	車道内自転車走行時の注視挙動に街路特性が及ぼす影響に関する研究	○西原 大樹 福岡大学 辰巳 浩 福岡大学 吉城 秀治 福岡大学 堤 香代子 福岡大学
108	自転車シミュレータを用いた駐車車両の追い越し挙動分析及び再現性検証	○宮之上 慶 東京工業大学 鈴木 美緒 東京工業大学 細谷 奎介 東京工業大学 屋井 鉄雄 東京工業大学